

(1) 太田博士の発明した人間を原子人間にもどして光にのせてはこびまたもとのようにするカイ、アトムヒューマレーを手に入れたブラックバードは「わしはまず、世界中の宝を手に入れる」といつて

(2) まいばん海のそうくつから光にのつて、世界中をかけめぐります。ヒューン パパート、出て行けばアメリカのニューヨークでは

(3) 大銀行のオクふかくしまつてあつた金貨がそつくりなくなっています。「たいへんだ、これは原子人間のしわざにちがいない」インドのデリーでも

(4) インド一の大金持ち、チャンドラカーンのもつていたダイヤモンドやルビー、サファイヤなどの宝石がとられました。「原子人間がきてもつていくのだ：世界ケイサツは何をしているのか、そして原子人間はドコにいるのだ」

(5) このような事件が毎日新聞で知らされます。ガンマは「ロボット太郎よ、この原子人間というやつのは正体は大体わかつている。こいつをつかまえるのは私たちの仕事だよ」と言っています。すると

(6) 世界ケイサツ日本支部から電話がかかってきました。「ガンマさん、ゼヒ、あなたのお力で、原子人間をつかまえて下さい」「はア、うまくいくかどうか。とにかくやってみましょう」

(7) 「太郎、お前はこれから私のいう方へヒコーキをとばせてみる。そこにもしかすると、原子人間のそうくつがある」「ロンロン、ではいつてまいります」ロボット太郎は、

(8) ヒコーキにのつて日本をはなれます。ブルブルルーン。ガンマがいつか空中で原子人間をみたところへいつてみるわけです。ところが、ここまでくると

(9) 「ロンロン。おや、あやしいヒコーキがとんでいくぞ。まっくらなヒコーキだ。もしかするとブラックバードたちのヒコーキかもしれない。よしツイセキしよう」

(10) ビューン キーン ブルルーン ロボット太郎が追いかけていくと、黒いヒコーキは海のバードのそうくつへとんでいきます。ところが、そうくつでは

原始人間⑬

(11) 「やッ、あのヒコーキはガンマアのものだ。ここをかぎつけて来たな。よし、この原子光線でおとしてしまえ」と、太郎ののるヒコーキめがけてひとすじの光をばはなちました。

(12) ピカリークルルルーン 光にあたってまいおちるロボット太郎のヒコーキ。果してどうなるのでしょうか。